# 6-8 穴埋め問題(Cloze)

穴埋め問題(Cloze)は、文中に (空欄)を設けて【多肢選択問題】、【記述問題】、 【数値問題】を作成することができます。空欄は一問の中に複数設けることができます。 問題の作成に当たっては、直接、穴埋め用のコードを問題文に埋め込む形で入力する必要 があります。自動採点されます。

1 問題作成の流れ

記述問題は以下の手順で作成します。個別の設定は次ページ以降を参照ください。

1	問題のタイプから、「穴埋め問題(Cloze)」 を選択し、追加を選択します。	世史を建システム(ADLE-K)     日本     日
2	カテゴリを選択し、「問題名」に問題の名称 を入力します。 「問題テキスト」に問題文章を入力しま す。 ※問題の名称は学生には見えませんが、多 数の問題の中から該当の問題を選択する 際に使いますので一目でわかる適切な名 称をつけてください	授室支援システム (ADLE-K) E488 (8) * 20% 25 K-1 - 1/04 ・ ・ 大ビターション ************************************
3	「変更を保存する」をクリックします。	授星支援システム(AIDLE-K) 日本語 60 + CT28組97 8度全接システム(AOLE-O ・ 205に3 名の開見入明様を出版する + 総合フィードパック + 総会フィードパック - 複数受験 - タグ - 変更を保存して編集を批する - マージ付けられたフィールドは変現入フィールドです。 ジ付けられたフィールドは変現入フィールドです。 ジ付けられたフィールドは変現入フィールドです。 ジ付けられたフィールドは変現入フィールドです。

### 2 各種設定をする

小テストの各種設定ができます。

一般					
▲ カテゴリ ○○○学講義_TOP のデフォルト (8)					
ß	問題名•				
	問題テキスト*				
C					
<u>مەر-+</u>	オフラノードバック @				
主版に入	9871-1799 ()				
D					
<u> </u>					
Ē		時間ニキフトをニュードセトパロ物サイ			

④ カテゴリ:問題を保存するカテゴリを選択します。

#### ⑧ 問題名:問題名を入力します。問題バンクに表示されるので、分かりやすい問題名を入力ください。

- © 問題テキスト:問題文を入力します。
- ① 全般に関するフィードバック:受験者に表示するフィードバックを表示します。
  - ※ すべての受験者に同じメッセージが表示されます。問題に対する解説等を入力できます。
- ⑥ 問題テキストをデコードおよび確認する:問題テキストに入力したコード等が正しいかチェックします。

# 問題の作成方法

穴埋め問題は、問題テキストに記述問題や数値問題、多肢選択問題を埋め込むことがで きます。

### 1 問題の形式

- (1) 記述問題(テキストボックスが表示されます。)
  - SHORTANSWER…大文字,小文字を区別しない場合に使用します。
  - ・SHORTANSWER\_C···大文字,小文字を区別する場合に使用します。
- (2) 数値問題(テキストボックスが表示されます。)
  - NUMERICAL
- (3) 多肢選択問題(複数の選択肢から,解答を選択するタイプの穴埋めになります。) ・MULTICHOICE…選択肢がドロップダウンメニューとして表示されます。
  - MULTICHOICE V…選択肢がラジオボタンで縦に表示されます。
  - ・MULTICHOICE\_H…選択肢がラジオボタンで横に表示されます。
  - ※ 選択肢をシャッフルする場合は、末尾にSを付けます。

#### 2 記述形式と使用する記号

(1) 記述形式

{問題の点数:問題形式:間違った答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>もう一つの間違った答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>=正しい答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>%50%半分正しい答え#この答えに対するフィードバック}

- (2) 使用する記号
  - {} …問題となる部分全体をくくります。
  - ・ 問題の点数 …当該問題の評点を表します。
  - :…問題形式をくくります。
  - ~ …答えと次の答えを区切ります。
  - # …答えのフィードバック前に付けます。フィードバックがない場合、#はあってもなくても関係ありません。
  - ・ = …正解の答えの前に付けます。%0~100の数値%で評点を割り当てることも可能です。
  - ・ %評点の割合% …部分点として与える評点の割合(%)です。%50%は正解の半分の 評点を与えます。
  - \* \* …表示されている選択肢、正解以外の全てを表します。
  - 正解の数値:誤差 …数値問題の誤差を表す方法です。「=73:2」とすると、正解は「73±2」となり、71 から 75 までが正解となります。

- 3 作成フォーマットと入力例
  - (1) 記述問題
    - ・フォーマット

{問題の点数:SHORTANSWER:=正しい答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>%50%半 分正しい答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>\*#表示されている選択肢以外のフ ィードバック}

・入力例

愛知医科大学の所在地は{3:SHORTANSWER:=長久手市#正解です<sup>~</sup>%50%長久手町#長久手市になりました<sup>~</sup>\*#間違いです。長久手市です}です。

・表示例

問題 1 部分的に正解	愛知医科大学の所在地は長久手町くです。		
1.50/3.00 ♥ 問題にフラグを 付ける	部分的に正解 長久手市にな りました 正解:長久手市 150/300		

- (2) 数值問題
  - ・フォーマット

{問題の点数:NUMERICAL:=正解の数値:正解とする許容範囲(誤差)#正しい答えに対 するフィードバック#フィードバック}

・入力例

長方形の板の2つの辺の測定値が 16.3±0.1 cmと 4.5±0.1 cmであった。よって板の面積は {3:NUMERICAL:=73:2#16.2×4.4=7.1×10, 16.4×4.6=7.5×10 であるので, 73±2 を正解と しています。} cm である。

表示例

<b>問題 1</b> 不正解	長方形の板の2つの辺の測定値が16.3±0.1cmと4.5±0.1cmであった。よって板の面積は 69 × cmiで
0.00 / 3.00	ある。
♥ 問題にフラグを 付ける	

- (3) 多肢選択問題
  - ・フォーマット

{問題の点数:MULTICHOICE:=正しい答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>%50%半 分正しい答え#この答えに対するフィードバック<sup>~</sup>間違った答え#この答えに対するフ ィードバック<sup>~</sup>もう一つの間違った答え#この答えに対するフィードバック}

・入力例

愛知医科大学の所在地は{3:MULTICHOICES:=長久手市#正解です<sup>~%50%</sup>長久手町#長久手市になりました<sup>~</sup>尾張旭市#間違いです。長久手市です<sup>~</sup>瀬戸市#間違いです。長久手市です}です。

問題 未解答 最大評点 3.00 ♥ 問題にフラグを 付ける	愛知医科大学の所在地は	◆ 長久手市 長久手町 尾張旭市 瀬戸市	です。			
問題 未解答 最大評点 3.00 ♥ 問題にフラグを 付ける	<ul> <li>愛知医科大学の所在地は</li> <li>長久手市</li> <li>長久手町</li> <li>尾張旭市</li> <li>瀬戸市</li> <li>です。</li> </ul>					
問題 3 未解答 最大評点 3.00 V 問題にフラグを 付ける	愛知医科大学の所在地は 〇 長久手市 です。	○ 長久手冊	ŋ	○ 尾張旭市	○ 瀬戸市	

## ・表示例(上から MULTICHOICE, MULTICHOICE\_V, MULTICHOICE\_H)